

全国有力100社  
アンケート調査

# 強気寄りが4割近くを占める

## 3月の鉄スクラップ相場動向

今回の100社アンケート「3月の相場動向」の全体(電炉、商社・シッパー、市中業者、全ての合計)の結果は、「やや強気」の33%と「強気」の6%とを合わせた強気寄りが4割弱を占めた。「横ばい」は35%だった。「やや弱気」は23%だった。「弱気」は3%と最も少なかった。強気寄りがやや多いものの、回答は各基調に分散した。

### ◆業種別では、電炉メーカーと市中業者に強気寄りが比較的多い結果に

業種別に見ると、電炉メーカーと市中業者に強気寄りが比較的多かった。電炉メーカーは「強気」が13%、「やや強気」が25%と、強気寄りが多めで、全体の38%を占めた。商社・シッパーは「やや弱気」が40%で最も多く、「弱気」の13%と合わせて過半数が弱気寄りとなった。月末月初にかけて浜値が一部で弱基調となったことも影響したと考えられる。市中業者については、「やや強気」が36%、「強気」が6%と、強気寄りの回答が42%を占めた。

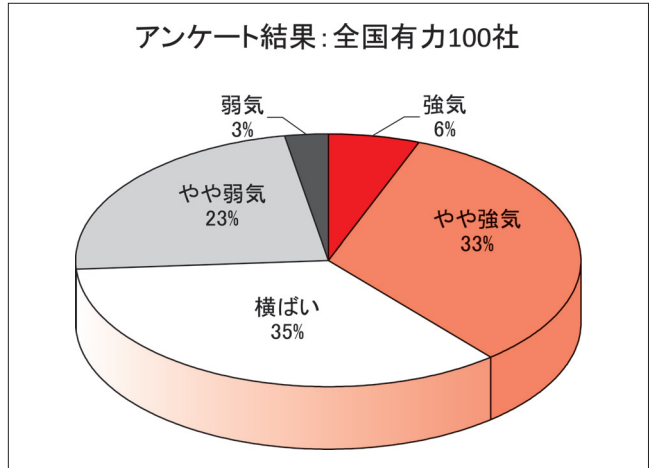
### ◆地域別では、東日本は強気寄りが多く、中部・東海は弱気寄りの割合が高めに

地域別に見ると、横ばいを除けば東日本と西日本は強気寄りが多く、中部・東海は弱気寄りの割合が高めという結果になった。東日本は「やや強気」が最も多く37%、「強気」の11%を合わせると半分近くの回答が強気寄りとなった。中部・東海は「横ばい」と「やや弱気」が35%、「やや強気」が30%と、この3つに比較的均等に回答が分散した。西日本は「横ばい」が最も多く42%、続いて「やや強気」が31%で、「強気」の4%と合わせて強気寄りが35%となった。

### <個別コメント(一部)>

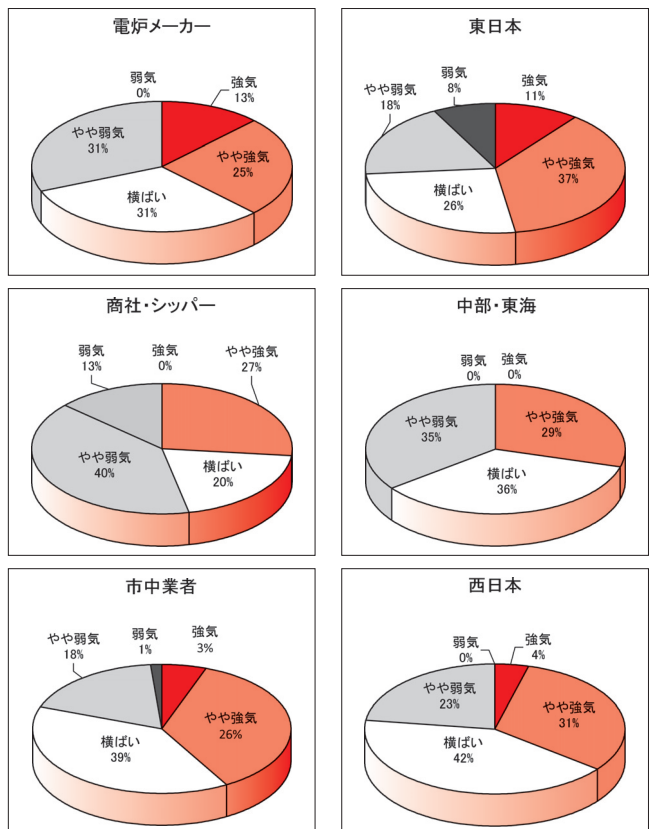
・依然、輸出が多いこと、4月からの電力料金値上げによる電炉のピレット・粗鋼生産量の増加が強要因。

- ・4月以降の溶銑コストが下がるため、現在の価格よりも下落することが予測される。
- ・年度末環境によるスクラップ発生増から需給緩和に。



### 【全国有力100社アンケート調査概要】

■回答方法:3月の鉄スクラップについて「値上がり」「強含み」「横ばい」「弱含み」「値下がり」から選択回答  
 ■対象:100社(業種別:メーカー12社、商社・シッパー16社、市中業者72社)(地域別:東日本40社、中部・東海20社、西日本40社)  
 ■調査期間:2月27~29日  
 ■回答率:95.0%(東日本95.0%、中部・東海85.0%、西日本100.0%)



**Innovation for further growth**  
 製鋼原料卸・計量証明事業

株式会社 **ミヤザキ・メタルサービス**

MIYAZAKI <http://www.miyazaki-metal.com>

本社 大阪市淀川区三国本町1丁目17-19  
 TEL(06)6393-8401(代) FAX(06)6399-0313  
 ISO14001認証取得

野中工場 大阪市淀川区野中北通1-1  
 TEL(06)6393-8027

三重支店 三重県伊賀市予野4938-120  
 TEL(0595)20-1601 FAX(0595)20-1602  
 ISO14001認証取得

エコ・リサイクルラボ 三重県伊賀市予野4949-15